

平素より、中国・四国支部に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、第6回全体協議会において選出いただき、6月9日に支部長に就任いたしました山地でございます。平成25年から4年間にわたり、ご尽力いただいた正木前支部長の後をお引き受けするに当たっては、いささか躊躇いたしましたが、会員の皆様そして役員の皆様のお力をお借りししながら支部運営に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

先ずこの4月14日に発生した熊本地震により、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い被災地の復旧、復興を願っております。

さて、(一社)全国上下水道コンサルタント協会は、昨年6月に設立されてから30周年を契機として、上下水道コンサルタントの在り方を示すビジョンを10年ぶりに改定しました。

新ビジョンは、これからの社会経済情勢や国の「新水道ビジョン」「新下水道ビジョン」において提示された上下水道事業の基本的方向性を踏まえ、今後10年先の上下水道コンサルタントのあるべき姿とそれに到達するためのアプローチを公表しました。

新たな挑戦を掲げた新ビジョンのコンセプトは「これからの上下水道の担い手としての挑戦」というフレーズに思いを込めています。新ビジョン実現に向けた基本方策は、会員企業への「技術支援」、「人材確保支援」、「技術・品質向上支援」、「多様な官民協働の促進」などに取り組んでいく事を位置づけております。

当支部としましては、本部と支部との連携強化を図り、会員企業の技術・品質と経営の安定性に向けて、新時代に対応できるコンサルタントの育成のための、講習会、関連業界や事業体との情報交換の場の提供等に取り組むことが、会員会社及び協会の発展につながるものと考えております。

今後も、関係各位の協会活動へのなお一層のご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

平成28年7月吉日

(一社)全国上下水道コンサルタント協会

中国・四国支部長 山地 芳和